

	評価の観点	40%以上	95%以上	3%以上 上昇(+)		
		30%以下	50%以下	3%以上 下降(-)		
		A	B	A+B	R4 後期A	差し引き
1	知 学校・学級は、児童の学習意欲の向上に努めている。	56.6%	42.1%	98.7%	53.0%	3.6%
2	知 学校・学級は、読み・書き・計算など基礎基本の定着に取り組んでいる。	60.4%	38.4%	98.7%	55.5%	4.9%
3	知 学校・学級は、児童の活用力の向上に努めている。	51.6%	47.2%	98.7%	49.4%	2.2%
4	知 学校・学級は、児童にしっかりした学習習慣が身に付くように取り組んでいる。	55.3%	43.4%	98.7%	50.0%	5.3%
5	徳 学校・学級は、思いやりや豊かな心を育む活動や指導を行っている。	57.2%	40.9%	98.1%	51.2%	6.0%
6	徳 学校・学級は、地域の自然、人材、文化などを取り入れた体験活動を行っている。	66.0%	32.1%	98.1%	57.3%	8.7%
7	徳 学校・学級は、いじめなどの問題に適切に対応している。	50.3%	43.4%	93.7%	51.8%	-1.4%
8	徳 学校・学級は、規則正しい生活をし、規範意識が高まるように指導している。	59.1%	39.6%	98.7%	54.3%	4.8%
9	体 学校・学級は、積極的に体力づくりに取り組んでいる。	60.4%	39.6%	100.0%	54.9%	5.5%
10	体 学校は、食育や歯磨きなど健康について具体的な指導を行っている。	63.5%	36.5%	100.0%	50.0%	13.5%
11	体 学校・学級は、不審者対応や交通安全指導など安全管理への対応がとられている。	66.0%	32.7%	98.7%	59.1%	6.9%
12	信頼される学校 学校・学級は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。	61.0%	36.5%	97.5%	51.2%	9.8%
13	信頼される学校 学校・学級と保護者・地域の協力連携が行われている。	52.8%	45.9%	98.7%	52.4%	0.4%
14	信頼される学校 学校・学級は、「学校評価」の実施・活用に取り組んでいる。	59.1%	39.0%	98.1%	53.7%	5.42%

### 考察

○「6.学校・学級は、地域の自然、人材、文化などを取り入れた体験活動を行っている。」(66.0%)は、学習したことをもとに、学びが生かせるよう校外学習を実施し、校外の人材を積極的に活用し、保護者に向けてお便り等で知らせてきたからであろう。

○「11.学校・学級は、不審者対応や交通安全指導など安全管理への対応がとられている。学校・学級と保護者・地域の協力連携が行われている。」(66.0%)では、計画的に実施、児童への事前指導を行い、必要感のある指導となったと考えられる。お便り等保護者の方への連絡連携ができていたからであろう。

☆「10.学校は、食育や歯磨きなど健康について具体的な指導を行っている。」は昨年のC評価が12件あったが、保護者からの要望があった歯磨き指導の復活によって、C評価は0件となった。

▲「7.学校・学級は、いじめなどの問題に適切に対応している。」(-1.4%)は、いじめ防止の取組や外部人材を活用した取組トラブルがあった際に児童の対応を行っていたが、生徒指導の4観点を意識した学級経営作りを行い、また児童の自己指導能力を高めていく指導を同時に行っていくことも大切である。何かあったときには、日頃から保護者に指導や児童の様子を知らせ、家庭と学校が協力・連携して子ども達のよりよい発達、社会性に向け、育んでいくことが大切である。